

製造に従事する技能者・技術者の方で指導的な役割を担う方へ。

生産現場における生産性向上の業務において、管理・監督者が行うべき基本的な業務のみならず、部下に意欲の出る作業指示の方法を習得します。

生産性向上のための 現場管理者の作業指示技法 講座

日時	令和7年 1月8日(水)~10(金) 3日間	9:30~16:15 (昼休憩45分)
会場	ポリテクセンター鳥取 (鳥取市若葉台南7-1-11)	
講師	(株)モア・クリエイト 代表取締役 天方 健二 (あまがたけんじ) [講師プロフィール] ~1988年3月 (株)神戸製鉄所 加古川製鉄所 勤務 1988年4月~ (株)モア・クリエイト設立 代表取締役 ・専門分野: 生産管理、生産技術、工場管理手法、実現場の実改善、機械工学・材料工学・弾性学 ・ポリテクセンター関西/加古川 セミナー講師 ・主な現場改善企業: 製鉄・鍛造、ガラス製造、重化学工業、LCD製造、大手スーパー、飲料水、特殊鋼製造、文具家具、鋼材二次加工業、LCDバックライト(台湾)、携帯LCD(フィリピン)、大型LCD(中国)、産廃処理、水道バルブメーカーなど多数	
目的	このコースは生産現場における現場力の強化及び技能継承をめざして、生産性や競争力を向上させるための作業指示や指導技法を習得します。 管理・監督者が良い仕事をするための重要業務と必要能力、責任と権限の発揮の仕方、問題解決の方法、最重要業務、人の欲求、人が元気になる言葉や対面姿勢、など重要事項をまず知って頂きます。さらに、知識のみならず、人を動機づける言動の心理的背景までも学びます。演習・実習も多く、体験を通して作業指導技法の理解を一層深めることができます。	
養成する能力	現場力の強化及び技能の検証ができる能力	
締切り	令和6年 12月9日(月) 15時まで	定員 15名(先着順)
受講料	11,000円/人 (テキストを含む)	
持ち物	筆記用具	
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス] (以下のURL) からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13808 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定しておりません。 申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 (定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。) ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。	



講座概要

- 生産現場管理者の使命
 - ①四つの業務・三つの能力
演習(現在の業務を振り返る/現在の能力を振り返る)
 - ②リーダーシップとマネジメント
- 管理者の日常業務
 - ①管理された状態 ②科学的的管理
- 現場で発生する問題への対処
 - ①“改善”ということ ②発散思考と収束思考 ③ブレインライティング(BW)法 ④真の要因追求法「なぜなぜ分析」 演習(「なぜなぜ分析」をやってみる)
- 部下育成計画の要点
 - ①部下育成の方策 ②育成計画の立て方「部署方針と能力マップそして本人の希望」
演習(部下の育成、私の育成)
- 指示に必要な人間としての視点
 - ①人間関係改善の方策 ②欲求の階層 ③積極的傾聴
実習(積極的傾聴ってこんな感じ?)
 - ②カウンセリングの基本形
実習(できるかな カウンセリング) 演習(よい関係の築き方、私の場合)
- 改善実行計画書を作る
 - ①業務改善実行計画書の要点 演習(業務改善実行計画)
まとめ
演習(「明日からの新しい考え方 新しい行動」)

<ポリテクセンター鳥取会場案内>

